

2022年6月7日
渉外共創担当理事 西川 康男
例会担当理事 齋藤 柳子

内閣府公文書管理課課長 吉田真晃氏の講演会(第172回例会)

いつも当学会の活動にご協力いただき、ありがとうございます。
デジタル庁の発足や社会全体のデジタル化が進む中、昨年7月に公文書管理委員会において「デジタル時代の公文書管理について」の報告書がまとめられ、これまで紙媒体を前提とした公文書管理のルールの見直しが求められてきています。これらを踏まえ令和4年2月7日、「公文書管理法施行令の改正及び行政文書の管理に関するガイドライン」の改正が交付・通知されました。<https://www8.cao.go.jp/chosei/koubun/hourei/kanri-gl.pdf>
「行政文書の管理に関するガイドラインの改正及び公文書管理課長通知について」
<https://www8.cao.go.jp/chosei/koubun/hourei/tsuchi0.pdf>

この度、公文書管理に関係及び関心を持つ記録管理学会員及び関係者を対象に、公文書管理のデジタル化や改正のポイントを理解し、質疑を行う機会として内閣府公文書管理課課長吉田真晃氏をお招きし、講演とパネルディスカッションを開催いたします。
多くの皆様のご参加をお願い申し上げます。

記

- ・開催日時 2022年6月30日(木)14:00～16:00
- ・基調講演(14:05～15:05/60分): デジタル時代の公文書管理に向けた制度改正
～公文書管理法施行令・ガイドラインの改正、課長通知の制定～
- ・講演者: 内閣府公文書管理課 課長 吉田 真晃(よしだ まさてる)氏
平成12年総理府(現内閣府)採用。公文書管理課では、デジタルWG報告書、政令改正、ガイドライン改正、課長通知作成等に携わる。
- ・パネルディスカッション(15:10～16:00/50分)
基調講演を聞いて、講師を交えて3人のパネラーによる見解表示やディスカッションを行う。
- ・パネラー: 嶋田典人氏(香川県立文書館)、北浦康孝氏(国立広島大学文書館)、宮平さやか氏(豊島区総務部総務課文書グループ公文書等管理専門員)
- ・講演方法: オンライン開催(ZOOM)定員 300名
- ・主催 記録管理学会
- ・協力 ARMA International 東京支部
- ・後援 日本アーカイブズ学会(予定)

・参加費 会員・非会員とも無料 申し込み入力フォーム <https://qr.paps.jp/02OMH>

お預かりした個人情報は、本例会以外には利用いたしません。
ミーティングID及びパスワードは6月28日(火)に全員にmailをいたします。

- ・申込締切 2022年6月23日(木)18:00
- ・問合せ先 渉外共創担当理事 西川 康男 nisikawa@xpost.plala.or.jp(メール限定)

